

福岡医発第1173号(地)

平成20年 8月26日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横倉 義武
(公 印 省 略)

「日本医師会 かかりつけ医うつ病対応力向上研修会」の開催について

日本医師会より、標記研修の実施について別紙のとおり通知がありましたのでご連絡いたします。

本研修は、(1) うつ病は、精神症状以外に身体症状が出ることも多く、内科等のかかりつけの医師を初めに受診することが多いこと等から、かかりつけの医師に、うつ状態・うつ病診療の知識・技術、及び精神科等の専門の医師との連携方法等について理解していただき、早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図ること、(2) 厚生労働省の「かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業実施要綱」に定められる標準的なカリキュラムに基づき、各都道府県で実施される研修会の参考例を示すこと、を目的として開催されるものです。

つきましては、本研修会の開催について会員各位へご周知いただき、参加申込者を貴会でお取りまとめの上、9月16日(火)までに本会地域医療課までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

また、本研修会修了者に対しましては、後日、日本医師会より修了証が交付され、併せて日本医師会生涯教育制度5単位、日本内科学会認定総合内科専門医制度2単位(申請中)、日本精神神経学会精神科専門医療制度30点(申請中)の取得証明が発行される予定です。

なお、『かかりつけ医うつ病対応力向上研修会』につきましては、本会においても福岡県より委託を受け、今年度開催する予定でありますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

学術担当理事 永田正和
会長 丸山 泉



日医発第587号(地Ⅲ129)

平成20年8月21日

都道府県医師会

会長 殿

日本医師会

会長 唐 澤 祥 人



「日本医師会 かかりつけ医うつ病対応力向上研修会」の開催について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省「かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業」の実施につきましては、平成20年4月17日付日医発第67号(地Ⅲ24)をもって貴会宛にお送り申し上げました。

今般、うつ病は精神症状以外に身体症状が出ることも多く、内科等のかかりつけの医師を初めに受診することが多いこと等から、本会では、(1)かかりつけの医師に、うつ状態・うつ病診療の知識・技術、及び精神科等の専門の医師との連携方法等について理解していただき、早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図ること、(2)厚生労働省の「かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業実施要綱」に定められる標準的なカリキュラムに基づき、各都道府県で実施される研修会の参考例を示すこと、を目的として、「日本医師会 かかりつけ医うつ病対応力向上研修会」を、別添開催要綱・プログラムにより開催することといたしましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、本研修会の趣旨をご理解いただき、参加者につき貴職のご高配を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

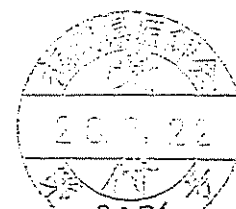
なお、本研修会修了者へは、後日、日本医師会より修了証書を交付します。また、日本医師会生涯教育制度5単位、日本内科学会認定総合内科専門医制度2単位(申請中)、日本精神神経学会精神科専門医制度30点(申請中)の取得証明を発行する予定としています。

申込等につきましては、下記により行いますので、よろしくお取り計らい下さるようお願い申し上げます。

記

1. 申込方法

申込は、原則として各都道府県医師会を通じて行います。



都道府県医師会において同封の参加者名簿に氏名、連絡先、役職等を記入の上、本会地域医療第3課宛ご返送下さい。

なお、定員は400名といたします。

2. 申込締切

平成20年9月19日（金）

3. 受講票

申込者には、本会より直接受講票をお送りいたします。

4. その他

参加者1名（代表者）については、本会においてその旅費を負担いたします。研修会終了後、各都道府県医師会宛に送金いたします。その他の参加者については、自己負担といたします。

託児所の利用希望者がおられましたら、9月19日（金）までに本会地域医療第3課宛ご連絡下さい。

日本医師会 かかりつけ医うつ病対応力向上研修会開催要綱

1. 目 的

- (1) かかりつけの医師に、うつ状態・うつ病診療の知識・技術、及び精神科等の専門の医師との連携方法等について理解していただき、早期発見・早期治療による一層の自殺対策の推進を図る。
- (2) 厚生労働省の「かかりつけ医うつ病対応力向上研修事業実施要綱」に定められる標準的なカリキュラムに基づき、各都道府県で実施される研修会の参考例を示す。

2. 主 催：日本医師会

共 催：厚生労働省

3. 開催日：平成20年10月5日（日）

4. 内 容：プログラムのとおり

5. 会 場：日本医師会館大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

TEL 03-3946-2121（代）

問合せ先：地域医療第3課

TEL 03-3942-8181

FAX 03-3946-2684

6. 参加者：各都道府県医師会役員

日本医師会会員

日本精神科病院協会会員

日本精神神経科診療所協会会員

7. 申込方法：都道府県医師会を通じて行います。

受講票は申込者宛に直接お送りします。

8. 申込締切：平成20年9月19日（金）

9. 定 員：400名

10. その他：参加費は無料です。

各都道府県医師会代表者1名分の旅費は日本医師会で負担します。

その他は自己負担とします。

本研修会修了者へは、後日、日本医師会より修了証書を交付します。

日本医師会 かかりつけ医うつ病対応力向上研修会 プログラム

日時：平成20年10月5日（日）

10:00～16:30

場所：日本医師会館大講堂

司会：三上 裕司（日本医師会常任理事）

1. 開 会（10:00）

2. 挨拶（10:00～10:10）

唐澤 祥人（日本医師会会長）

舩添 要一（厚生労働大臣）

3. 講 演

（1）「基礎知識」編（10:10～11:10）

高橋 祥友（防衛医科大学校防衛医学研究センター行動科学研究部門教授）

（2）「診断」編（11:10～12:40）

神庭 重信（九州大学大学院精神病態医学教授）

昼 休 憩（12:40～13:40）

（3）「治療とケア」編（13:40～15:30）

白川 治（近畿大学医学部精神神経科学教授）

（4）「連携」編（15:30～16:30）

「うつ自殺対策におけるかかりつけ医と精神科医の連携－富士モデル事業の実践－」

1) 富士モデル事業の概要説明

松本 晃明（静岡県精神保健福祉センター所長）

2) かかりつけ医の立場から

渡辺 俊明（田子浦クリニック副院長）

3) 精神科医の立場から

石田 多嘉子（鷹岡病院院長）

4. 閉 会（16:30）